

集まればもっと強くなる

TEAM、福祉力。

第10号

発行：東北地域ブロックセンター

発行日：2012年1月25日

2012年もよろしくお願いたします

遅くなりましたが、あけましておめでとうございます。

昨年は、東日本大震災により、東北をはじめ日本中が深い悲しみに包まれた年となりました。昨年に引き続き、東北復興に向け、日本が一丸となり、支えあっていきましょう。東北ブロックセンターは、東北6県の総合窓口として、更なる機能向上に努めて参りますので、皆さまどうぞ本年もよろしくお願いたします。



学生奮闘記 一私以上に私の力を信じてくれる先生方一

はじめまして。子ども発達学部心理臨床学科4年、西郡美穂です。高校生のみなさん、勉強は順調ですか？受験勉強は大変ですが、大学に入れば、自分の興味のある勉強が出来ます。そして何より大学生活は楽しいですよ。楽しい大学生活を思い浮かべながら頑張ってくださいね。

さて、私もみなさんと同じ東北の出身です。4年前、知らない土地に緊張しながら愛知の知多へ来ました。知多には東北に似た、ゆったりとした時間が流れています。そんな土地にすぐに慣れ、今ではすっかり知多暮らしを満喫しています。また、愛知へ来たことで、京都や三重、岐阜など日帰り旅行も楽しんでいます。

ところで、私が日本福祉大学へ受験を決めたのは、特別支援学校の先生になりたいという夢を叶えるためでした。そして、それだけではなく心理学にも興味があり、どちらも学べる学科のある日福は、とても魅力的でした。

高校生時代、進路の先生に、「日福はとても学生のことを考えてくれる大学」と勧められたこともあり、入学しました。進路の先生が言ってくれた通り、日福は学生にとっても優しい大学でした。

大学は先生に近寄りやすいイメージがありますが、全くそんなことはありません。困ったことや、相談したいことがあれば、先生方はいつでも対応して下

さいます。そして何より、学生の力を信じてくれます。

私以上に私のことを信じて応援して下さった先生方のおかげで、夢であった特別支援学校の先生に来春から採用が決定しました。本当に日福の先生方に出会えてよかったと思っています。

また、大学に入りたくさんの大切な友達にも出会うことが出来ました。日福には全国から学生が集まってきます。私の友達も北海道から沖縄まで出身地が様々です。一人暮らしをしているため、家族以上に共有する時間の長い友達たちはとても大切な存在です。

大学は夢を掴む場、そして素敵な出会いの溢れる場だと思います。ぜひ日本福祉大学へ来てくださいね。



▲ 左から：西郡美穂さん（湯本高校出身）・松垣果実さん。

卒業生の声 —被災当時のがむしゃらな支援活動とこれからの支援—

あの震災から11か月が経とうとしています。被災地としては最大の被害者を出した宮城県にも新年が訪れました。

振り返れば震災以降、わたくしは卒業生として、社会福祉に身を置くものとして、何より一人の人間として、がむしゃらに被災者支援をしてきた感があります。車いすを積んで、瓦礫の中を走り回り配った車いすは136台となりました。異臭と害虫が蔓延する中、殺虫剤とハエタタキを積めるだけ積んで避難所回りもやりました。

障がい児施設で紙おしめが不足し、行政とかけ



あってトラック1台分を配送したりもしました。しかし1人の人間がやれることは知れています。

現在、避難された方々は仮設住宅に身を置いて、当たり前の生活を取り戻すために、苦難な道のりを歩んでおられます。これからわたくしは、被災当時のがむしゃらな活動より、生きの長い支援とはどういうことかを考えながら活動していきたい、と考えます。

宮城県内の同窓生のうち、7名の方が自宅の全損壊という大きな被害を受けられました。全国の同窓生からの募金を同窓会本部から委託を受けて、7名中6名の方に直接お見舞い金として渡すことが出来ました。改めて東北をはじめとして全国の同窓生に、厚く御礼を申し上げます。

一方、この10ヶ月は被災地にとって復興に向けての、ほんの端緒にすぎません。みなさまの支援が今度もありますように、復興を願う思いがつかみませんように、心からお願い申し上げ、わたくしの一文といたします。

(日本福祉大学同窓会 宮城県地域同窓会
会長 菅田 賢治さん)

エッセイコンテスト 36℃の言葉

日本福祉大学と朝日新聞社主催のもと、高校生の方々に福祉を見つめ直してもらうことを願って、「36℃の言葉」という高校生福祉文化賞エッセイコンテストを開催しています。

2003年度に始まり、今年度で第9回を迎えたコンテストは、国内のみに留まらず海外からも寄せられ、東北地域からは青森県48通、岩手県98通、宮城県54通、秋田県11通、山形県26通、福島県16通の応募をいただきました。

応募作品総数7,882通のうち17作品の入賞が決まり、第3分野「わたしが暮らすまち」で、福島県四倉高等学校3年生、佐藤玲帆さんの作品が見事、優秀賞に選ばれました。

佐藤さんの〈「好き」に変わる瞬間〉という作品は、東日本大震災発生後、裏切られたと感じてしまう出来事に遭遇し、以前から抱いていた自分の暮らすまちへの気持ちが、避難中に会ったとあ

る男性の行動と優しさに触れることにより、気持ちに変化していく光景が描写されています。

本学またはエッセイコンテストのホームページより入賞作品が閲覧いただけますので、皆さん是非ご覧ください。

●東北地域の参加校●

青森県…大間/東奥学園

秋田県…秋田西/増田

岩手県…一関第二/花巻南/住田/沼宮内/不來方

山形県…左沢/真室川/鶴岡南

宮城県…小牛田農林/聖ウルスラ学院英智/柴田/涌谷

福島県…聖光学院/郡山東/四倉/小名浜/須賀川/白河実業

～たくさんのご応募、ありがとうございました～

日福ニュース <バリアフリーデザイン専攻の記事が毎日新聞に掲載>

2学科5専攻の構成から成る健康科学部は、2008年度に開設され、記念すべき1期生が今春卒業を迎えます。

2011年12月26日の毎日新聞で、本学の健康科学部福祉工学科バリアフリーデザイン専攻の記事が掲載されました。



▲健康科学部が学ぶ半田キャンパス。

バリアフリーデザイン専攻では、デザイン・建築の技術と健康・福祉の知識を習得し、幅広い福祉環境づくりを学び

ます。**社会福祉士国家試験受験資格が得られる、日本で初めての工学科です。**1級建築士と社会福祉士の2つの資格取得を目指し、健康に暮らせる生活空間を創造する、「福祉に強い理工系」の人材を育成しています。

記事の中では、かつての健常者向けの設計だけではなく、福祉に強い建築専門家へのニーズが高まっていることや、バリアフリー設計の難しさを語られた田中賢准教授のお話と、「**福祉と建築が両方学べる大学は珍しいと思って選んだ**」「入学前は建築に興味があったが、勉強するうちに福祉にも関心が湧いてきた」という在学生の声に掲載されています。

(一部毎日新聞より抜粋)

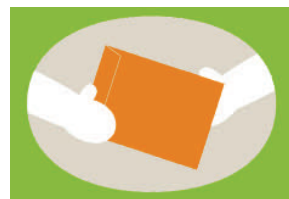
手渡しでうれしい、新しい出願方法「持参割」

今年度より、「持参割」が始まりました。持参割とは、まず教職員と面談し、教育内容や就職実績、奨学金、下宿等、日本福祉大学について詳しく知っていただき、出願書類を大学キャンパスまたは地域オフィスへご提出いただくと、入学検定料が10,000円割引になる、新しい出願方法です。

持参割の対象となる入学試験は、一般入試・大学入試センター試験利用入試となります。

ご都合がつかない方は、事前に東北ブロックセンターへご相談ください。日曜・月曜・祝日は、オフィス休館日となっており、受付が出来ませんのでご了承ください。

なお、面談時にご案内しますので、**検定料は振り込まずにお越しください**ますようお願いいたします。



通信教育部出願受付中

本学の通信教育部は、2001年に開設し、10周年を迎えました。これまで、東北地域では950名以上、全国では7,800名以上の卒業生が、大学で得た知識・技術を活用し、全国各地で活躍されています。

現在、10代～70代の幅広い年齢の在学学生がおり、東北地域では約100名、全国各地では約7,400名がともに学んでいます。

2011年12月1日より、2012年度入学生の出願受付が始まりました。法改正により2012年度から適用となった精神保健福祉士新カリキュラムに対応しております。ご入学を希望される方は、出願手続要項をお取り寄せいただき、必要事項について充分ご確認の上、ご出願いただきますようお願いいたします。

皆さまのご出願をお待ちしております。

【正科生・科目等履修生・特修生】

第1期 2011年12月 1日～2012年1月20日

第2期 2012年 1月21日～2012年2月29日

第3期 2012年 3月 1日～2012年3月31日

【科目等履修生・特修生】

第4期 2012年 4月 1日～2012年8月31日

なお、入学説明会を下記のとおり開催いたしますので、皆さまお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。事前予約は必要ありません。

日時：2012年2月4日(土) 12:00～17:00

会場：仙台市情報・産業プラザ AER 5F

入試インフォメーション

本学では、一般入試前期日程において、全国23都道府県に27の試験会場を設置しています。東北地域では青森県・宮城県・山形県の3県に受験会場がありますので、遠出の必要がなく、最寄りの会場でゆとりを持って受験出来ます。会場は下記のとおりです。

青森会場：2月3日(金) 青森県観光物産館 アスパム (青森県青森市安方1丁目1番40号 9階)
 宮城会場：2月5日(日) ショーケー本館ビル (宮城県仙台市青葉区五橋2丁目11番1号)
 山形会場：2月3日(金) 山形国際ホテル (山形県山形市香澄町3丁目4番5号)

◆一般入試<前期>

A方式(3教科型)/B方式(2教科型)

出願期間 1月5日(木)～1月27日(金)

試験日 2月3日(金)・4日(土)・5日(日)

合格発表 2月16日(木)

試験会場 日本福祉大学美浜キャンパス/札幌/青森/山形/仙台/新潟/東京/長野/松本/富山/金沢/福井/静岡/浜松/豊橋/岡崎/岐阜/津/大阪/岡山/松江/高松/広島/福岡/宮崎/鹿児島/那覇

◆一般入試<後期>

M方式(2教科型)/センタープラス方式

出願期間 2月17日(金)～3月2日(金)

試験日 3月9日(金)

合格発表 3月15日(木)

試験会場 日本福祉大学美浜キャンパス/東京/松本/岡山

試験の詳細については、必ず受験ガイド・入学試験要項をご確認ください。

ご不明な点等ございましたら、入学広報課(TEL:0569-87-2212)または東北ブロックセンターまでお問い合わせください。

◆大学入試センター試験利用入試<前期>

全科目出願型

出願期間 12月26日(月)～1月13日(金)

合格発表 2月16日(木)

5教科5科目型/3教科3科目型/2教科2科目型

出願期間 1月5日(木)～2月1日(水)

合格発表 2月16日(木)

◆大学入試センター試験利用入試<後期>

2教科2科目型

出願期間 2月17日(金)～3月2日(金)

合格発表 3月15日(木)

◆スポーツ推薦入試<後期>

一般枠/指定種目枠

◆文化・芸術系部活動など推薦入試<後期>

出願期間 2月8日(水)～2月16日(木)

試験日 2月19日(日)※

合格発表 2月22日(水)

試験会場 日本福祉大学美浜キャンパス※

※スポーツ推薦入試指定種目枠の試験日や試験会場は、本学サークル部長等の指示によりますので、この限りではありません。

日本福祉大学 山形最上オフィス

〒999-6101

山形県最上郡最上町大字向町674番地 最上町立中央公民館内

TEL:0233-43-9232 FAX:0233-43-2350

MAIL:yamagatabc@ml.n-fukushi.ac.jp

(open 火～土 10:00～18:00 close 日・月・祝)

※ブロックセンターブログもご覧ください

ブログURL <http://blog.n-fukushi.ac.jp/bc-yamagata/> (PC・携帯共通)

